



平成19年度 加納まちづくり会
道路修景研修旅行実行委員会報告



ふるいまちのあたらしいみちをたずねて

伊賀上野城下町と東海道関宿場町

日程

平成19年11月18日

7:30 加納東公民館集合・点呼

8:00 出発 (貸切バス)



桑名東 — 東名阪自動車道

☆車中 伊賀上野城下町の道路修景や歴史について
事前研修

名阪国道経由

10:30 伊賀上野着 忍者のゲートがお出迎え

伊賀上野城で記念写真パチリ

道路修景視察

絶景 内堀から『堀の道』へ

『堀の道』の道路修景視察

伊賀市職員の説明を受ける

『赤門通り』

本町通り おもしろいお店探検

養肝漬宮崎屋 醤油アイスcream??

レトロ博物館ミヤキなど

『二之町通り』の道路修景視察

『寺町通り』の道路修景視察

7つのお寺さんの集まったおちついた町の道路

12:30 おひるごはん **旅人はまず田楽の店たずね。**

伊賀の郷土料理 『とうふ御膳』

13:30 伊賀上野出発



車中 関宿について事前研修

14:30 関宿到着 道路修景を視察 自由散策

15:30 関宿発

☆車中 研修の成果など総括

17:30 加納東公民館着



アンケート集計結果

	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代
男性	0 人	4 人	1 人	5 人	7 人
女性	1 人	1 人	2 人	1 人	1 人

①伊賀上野の道路修景について

良い所

- ・脱色アスファルトや自然石舗装が現代にマッチしていい
- ・銀座通り 一脇道一本通りのカラー舗装
- ・交差点辺りのレンガの色が変えてある所
- ・1 つのコンセプト、テーマ別に思想統一されたルートづくり
- ・車止めの高さ
- ・寺、神社の入り口で舗装材料を使用している
- ・側溝のフタに滑り止めがついている
- ・マンホールのフタや案内標識のデザインが面白い

②関宿の道路 修景について

良い所

- ・郵便ポストや看板など新しいものでも古く見える工夫がされている
- ・地道風で統一感があり、町並みとよく合っている
- ・道巾や電柱が見えないところが昔に戻ったみたい
- ・整備されているため道路が気にならなくて良い
- ・マンホールのフタまで地道風にしてあるため、道になじんでいる

どうかな？と思った所

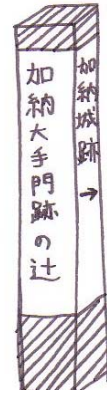
- ・歩道の御かげ石や自然石雨などで濡れると滑りそう
- ・インターロッキングはいたみやすい
- ・ルート別にすることで標識が少ない
- ・鉄製の側溝のフタは かえって 目立つ
- ・マンホールのフタはやりすぎ
- ・イメージハン プで色を変えるのはやりすぎ

どうかな？と思った所

- ・時間がたつと劣化してくる
- ・車が多すぎる

③伊賀上野、関宿で心ひかれたところ

- ・古い文化を大切にしている
- ・昔の駄菓子やぜんざいが懐かしかった
- ・石の標識（※右図）のような標識
- ・辻々に建っている矢印の標識
- ・史跡が点在しているルートづくりになっているところ
- ・関宿の八五銀行や床屋の看板や郵便ポストのデザイン
- ・まちかど博物館や関宿の喫茶店、竹格子
- ・休憩所やトイレの自然な感じ



④中山道加納宿はどのような道はがよいか

- ・地道風で少し着色があってもよい（11人）
- ・水はけのよい明るめの舗装（3人）
- ・御かげ石や自然石もアクセントに使ってみたい（3人）
- ・ソフトタイルで茶の濃淡（2人）
- ・加納の町には古い街並みがそれほど残っていないので修景の必要はない（2人）
- ・濃い目の黄色
- ・側溝はコンクリートのままだがよい
- ・道の両側と中心は色を変えるとよい
- ・グレーチングは良い物を使った方がよい
- ・下水道の汚泥から作られる路盤材を資源回収のため使用するとよい
- ・中山道のみ3cm幅の赤線を引く
- ・よく目立つ通りで色を変えるとよい

※

⑤旅行の感想

- ・楽しかった
- ・勉強になった
- ・もう少し自由に買い物などができる時間がほしい
- ・バス中研修がよかった
- ・食事がおいしかった
- ・普通の旅では体験できない内容の企画、立案に感謝します